



本番に向けて練習に励む団員ら=大府市石ヶ瀬会館で

の定期演奏会（中日新聞社後援）が十九日、同市愛三文化会館で開かれる。モーヴァルトの最後の交響曲となつた「ジュピター」など四曲を披露する。

出演するのは二千一百人代の団員ら約八十人。指揮者は、若手音楽家に活躍の場を提供したいとの思いから、愛知教育大大学院で学ぶ小笠原彩乃さん（二年）と、同大四年の中村潤さん（二年）を招いた。

ベルリオーズの「ローマの謝肉祭」など三曲のタク

トを振る小笠原さんは「曲それぞれの作曲家が違うので、それぞれの個性を生かしたい」。「ジュピター」を指揮する中村さんは「オーケストラの持ち味を生かしながら、古典らしい音色を引き出したい」と意気込

んだ。
当日は午後一時半開演。チケットは前売り七百円、当日八百円、高校生以下無料。（鈴置邦夫団長）
0（7686）7172

料。（鈴置邦夫団長）
0（7686）7172

大府市楽友協会が
19日に定期演奏会
ジユピターなど4曲
大府市楽友協会管弦楽団
の定期演奏会（中日新聞社
後援）が十九日、同市愛三
文化会館で開かれる。モー
ツァルトの最後の交響曲と
なつた「ジユピター」など
四曲を披露する。

出演するのは二千一百人代の団員ら約八十人。指揮者は、若手音楽家に活躍の場を提供したいとの思いから、愛知教育大大学院で学ぶ小笠原彩乃さん（二年）と、同大四年の中村潤さん（二年）を招いた。

ベルリオーズの「ローマの謝肉祭」など三曲のタク